

市政だより

きたきゅうしゅう

平成13年
11月
15日
No.918

●発行・編集 北九州市広報室広報課 803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582局2236 FAX582局2243

わくわく！ドキドキ♥ だれもが楽し 子どもの館「HOW!？」

／みんな あいでよ／

特集 子どもの館「HOW!？」開館



北九州博覧祭2001 11月4日閉幕

感動を
ありがとう！
北九州博覧祭



北九州博覧祭協会会長
(北九州市長)

末吉 興一

ジャパンエキスポ北九州博覧祭2001は『響きあう人・まち・技術』をテーマに、多くの感動と未来へ寄せる夢を残し、124日間にわたるドラマに幕を閉じることができました。開幕当初、近年では記憶にない猛暑に見舞われるなどして、客足が伸び悩んだものでした。

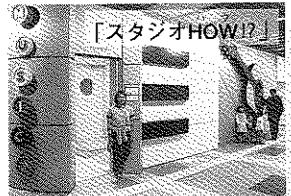
しかし、各方面から高い評価を受けていた内容を1人でも多くの方に体験していただきたいという思いでさまざまな集客対策を打ってきました。おかげをもちまして、215万人を超えるお客様のご来場をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

北九州市は1901年に官営八幡製鐵所が創業以来、「モノづくり」の街として発展してきました。その間培った産業技術や環境技術、さらにはアジアとの交流など、先人たちが残した遺産を集大成しつつ、市民とともに未来へのビジョン(見通し)を示そうと計画したのが北九州博覧祭でした。

博覧祭では、会場からごみを出さない取り組みに挑戦し、地球環境の大切さを学びました。モノづくりのさまざまな体験に子どもたちは生き生きと目を輝かせていました。アジア各国の文化や芸能にふれることもできました。エキスポ史上初めてという市民がつくったパビリオンは深い感動を呼び起しました。また何と言っても延べ3万人を超えるボランティア、フェスティバルのダンサー、アーティストの皆さんをはじめ、スタッフの方々の活躍と笑顔は忘れられません。

北九州博覧祭の本当の成果は、これをきっかけに市民の皆さん、子々孫々の代まで、この街の未来を切り拓いていくことにあると考えています。

最後になりましたが、ご来場いただきました皆さん、ご出展いただいた企業の皆さん、そして博覧祭を支えてくださいました関係者の皆さん、あらためまして深くお礼申し上げます。



「スタジオHOW!?’

まだまだあるよ! 「子どもの館」 施設あれこれ

ドラムやキーボードを常設している貸しスタジオ「スタジオHOW!?’(有料、要予約)や、子どもの館の中心にあり、さまざまな催しが行われる「イベント広場」、子どもの誕生日などが開ける「パーティー室」(有料、要予約)、自由に遊べるミニ体育館『プレイルーム』、キャラクター商品などを販売している売店『SHOP・HOW!?’』などがあります。

子どもの館 案内

開館時間 午前10時～午後7時(子どもホール、スタジオHOW!?’などは午後10時まで。いずれも要予約)。

休館日 不定期。

料金 入場は無料。利用料金は下表のとおり。

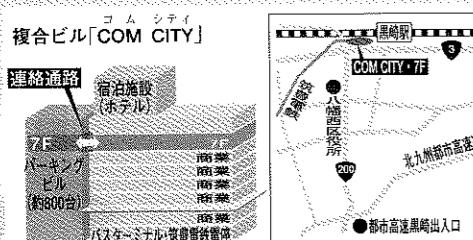
子どもの館イメージキャラクター
HOW!?’くんロボット

【料金表】		
コーナー名	利用回数	一般 高校生以下 (1歳未満除く)
ふしぎ探検	1人1回	400円 200円
チャレンジスポーツ	1人1回	400円 200円
まちかど探偵	1人1回	300円 100円
あそび工房	1人1回	400円 200円
キッズハウス	1人1回	200円 50円
回数券(11枚つづり)		2000円 500円
券種	利用回数	一般 高校生以下 (1歳未満除く)
1日フリーパス	1人1日	700円 300円
3ヶ月フリーパス	1人3ヶ月	3000円 1000円

※「子どもホール」や「スタジオHOW!?’などの負室料金は問い合わせを。

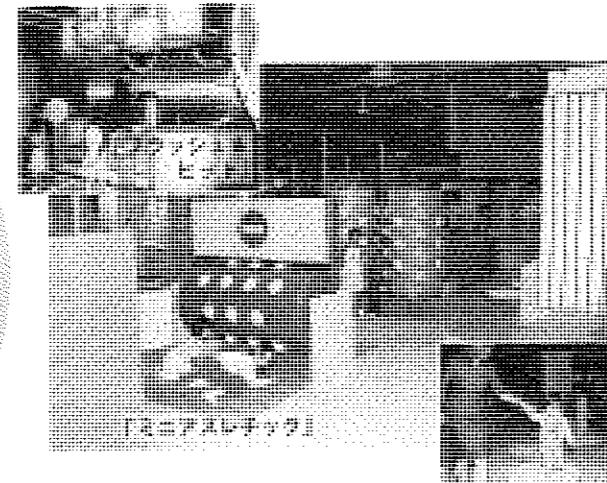
その他 駐車場はありません。ただし、ビル併設の駐車場あり(30分150円)。

所在地 八幡西区黒崎三丁目15-3(複合ビル「COM CITY」7階、黒崎駅下車すぐ)



複合ビル「COM CITY」とは?

黒崎駅西地区市街地再開発事業により造られた再開発ビルです。この再開発事業では、黒崎駅前広場や電車、バスの交通ターミナル施設を整備したほか、立地の特性を生かした魅力的な商業施設や公共施設、ホテルを一体的に建設することで「交通・交流拠点」をつくりだし、副都心の玄関口にふさわしい複合ビルとして建設されました。



光の点滅を追いかけてポイントを競う「フラッシュ&ヒット」や疑似空間の中でサッカーなどを楽しむ「バーチャルスポーツ」、ミニアスレチックなど体を動かして遊ぶ場所です。

チャレンジスポーツ



まちかど探偵



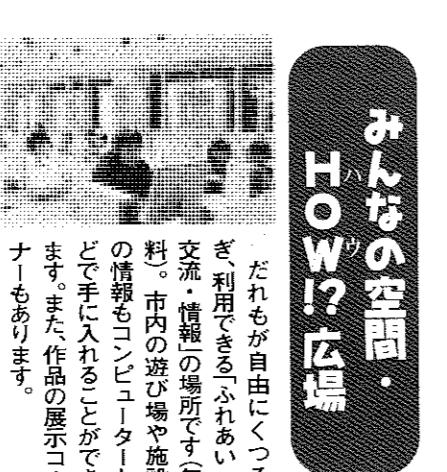
あそび工房

ものづくりをテーマに、昔ながらの創作活動からコンピューターを使ったデザインや遊びなどが楽しめる場所です。また、「変身スタジオ」やロボットと一緒に遊べる場所などがあります。



キッズハウス

乳幼児と親が遊び、ゆっくりくつろぐことができ、安全で清潔な空間です。ボランティアが子どもと一緒に遊んでくれたり、子育ての悩みを気軽に相談したりできます。また、おやつや離乳食の作り方を習っこります。



みんなの空間 HOW!?'広場

巨大な立体遊具やボールプールなどの遊具で自由に遊べる場所です。民間事業者の運営(20分間300円)です。

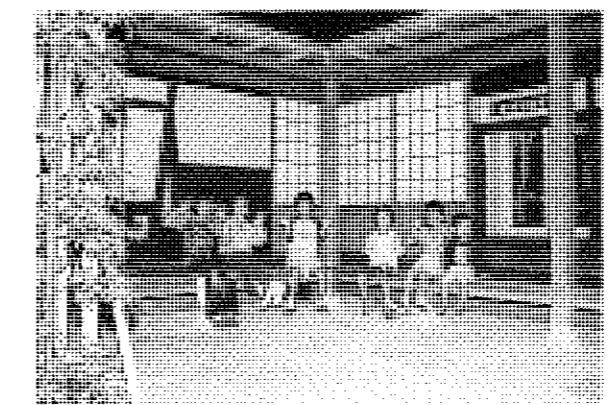


忍者屋敷

だれもが自由にくつろぎ利用できる「ふれあい・交流・情報」の場所です(無料)。市内の遊び場や施設の情報もコンピューターなどで手に入れることができます。また、作品の展示コーナーもあります。

11月16日(金)正午

やかた ハウ 子どもの館「HOW!?’開館



ふしぎ探検

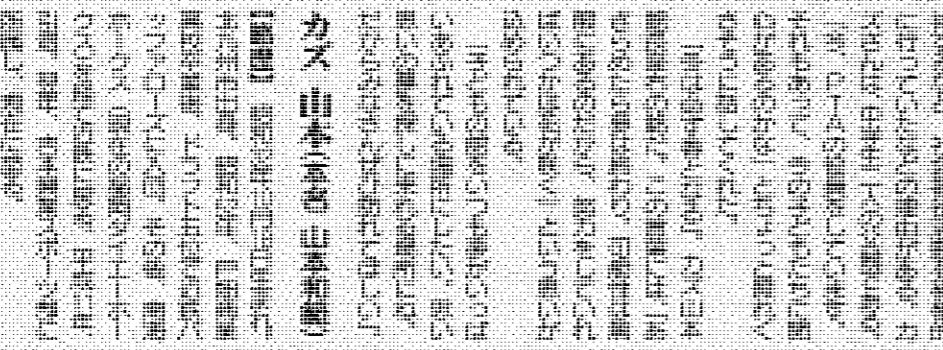
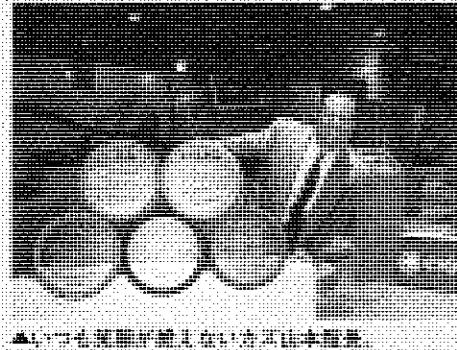
▲中はまるで忍者屋敷。時間を忘れて夢中になる。



からくり屋敷には仕掛けがいっぱい。屋根裏や床下、迷路などで構成する不思議な空間です。クイズも楽しめます。

やかた ハウ 特集 子どもの館「HOW!?’開館

問い合わせ 子どもの館 0642局5555



インタビュー

子どもの館「HOW!？」
館長 カズ 山本

子どもの館「HOW!？」開館記念の催し

入場料800円

いずれも、子どもの館（黒崎駅西側）で。①～⑥は定員250人（抽選）。

①②の申し込みは、子どもの館☎6425555へ。③～⑥の申し込みは、往復はがき（1枚5人まで）に、希望催し名、全員の住所・氏名・電話番号を書いて、11月26日までに、子どもの館（☎806-0021 八幡西区黒崎三丁目15-3）へ。

①ピアノと打楽器によるコンサート
11月17日(土)午前10時～11時30分。対象は、3歳～小学3年生とその保護者。出演は、奥野かおりさんほか。

②劇団パワーキッズ「パワフルミュージカル」 11月18日(日)午後0時30分、3時、5時30分の3回（各1時間30分）。

③ミュージカル「天使にラブソング」
12月2日(日)午後2時30分、6時30分の2回（各1時間30分）。出演は、九州アクターズクラブ。

④親子で楽しむ「落語会」
12月8日(土)午後1時～2時30分。対象は、小学生以上の人（小学生は保護者同伴）。出演は、橋家蔵之助さんと桂梅團治さん。和太鼓を使っての寄席ばやしの実演など。

⑤子どもたちが織り成す「音楽と舞蹈の祭典」 12月16日(日)午後2時～5時。和太鼓演奏や邦楽演奏、ダンスなど。

⑥ミュージカル「グリーンフラッシュドリーム～南の島のサンタ～」 12月23日(日)・24日(月)の午後1時～2時30分と4時～5時30分の各日2回。出演は、子どもの館パフォーマンス部と華丸大吉さんなどの吉本興業のタレント。少年少女たちが、夢の世界で巻き起こす数々の冒険物語。音楽、ダンス、お笑いなど何でもありのミュージカル。



夢は未来のスターだ!! 「子どもの館パフォーマンス部」



「一、二、三」の掛け声と手拍子に合わせて子どもたちが踊る。その横で「もっと大胆に、動作を大きく」と声が飛ぶ。その声にこたえようと子どもたちは必死だ。何度も練習を繰り返す。そつすると見違えるほど、動きが良くなっていく。これは、12月に子ども館で行われる創作ミュージカル「グリーンフラッシュドリーム～南の島のサンタ～」に向けての練習だ。

この子どもたちは、子どもの館で劇などを行う「子どもの館パフォーマンス部」部員だ。部員四十六人は、三百人以上の応募者のなかからオーディションで選ばれた。下は7歳から

上は18歳までと年齢もさまざま。また、タップダンス、バレエなどの踊りや、バイオリン、ピアノなどの楽器演奏など特技を持ついる個性豊かな子どもたちだ。加えてこの部の特色は、芸能プロダクション・吉本興業が協力しているところ。そのため、プロのダンサーなどが指導に訪れる。未来のスターを夢みている子どもも多い。みんなキラキラ輝いて見えるのは、夢を持っているからだろう。

休み時間になると、練習中の真剣な表情と違って、子どもの素顔に戻る。練習場を走り回ったり、じやれあったり、世代を超えてみんな仲良しだ。「ここには年齢の違うたくさんの友達がいて、一人づきの私はここに来るのがとっても楽しみなんです」とにつっこみ笑う深町桃子さん（小学五年生）。

「まだまだ、子どもたちの演技は未熟ですが、公演日には、きっと皆さんが驚かれる演技をしてくれる信じています。幅広い世代の人々を見てもらいたいですね」とプロデューサーの野山雅史さんは、ほほ笑んだ。

子どもの館 ボランティアを募集

あなたもボランティアで
輝いてみませんか？

▲施設運営・講師さん（白石・小島南区）、施設づくりを担当している講師さん、「子どもたちに元気をもたらしています」

「夢を見るのに年齢は関係ない。いつでも夢を持ってほしい」と語るカズ山本館長。子どものころからプロ野球選手になりたいという「夢」を持ち続け、実現した。中学一年生の時は、身長一五〇センチ以上もなく、力も弱く、野球部の監督から七回もクビを言い渡された。「夢があるから、苦しいとか、つらいとか考える暇はなかった」と当時を振り返る。

「子どもの館」館長に就任したのは、北九州市出身といふことで、選手時代、福岡ドームや北九州市民球場のダイエー戦」「カズシート」を確保して施設の子どもたちを招

夢を見つけられる 場所にしたい

子どもの館「HOW!？」館長 カズ 山本

毎日がお祭り騒ぎの場所にしたい 「子どもの館応援団」



▲子どもに大人気の「くまごろうさん」。

「0歳からお年寄りまで三世代の人が集まり、遊べる場所なんどはないでしょう。子どもの館は日本一の施設です」と胸を張るのは、子どもの館応援団の一人、本村義雄さん。みんなからは「くまごろうさん」と親しまれ、紙芝居などで子どもたちに夢を与えていた。

『子どもの館応援団』は、平成11年7月に設立され、現在、団員は三百十六人。年齢は、15歳～85歳までと幅広い。開館前は、子どもの館の広報などで活躍。開館後は、来館者への紙芝居、手品、音楽などの催しの提供や、子どもたちの遊び相手、館内案内など、自分ができることで子どもの館を応援するボラン

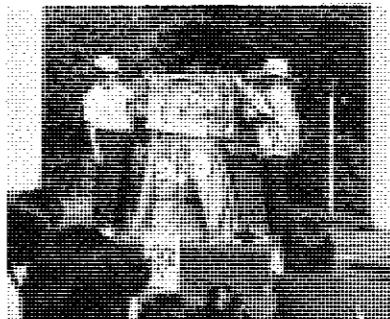
ティアとして活動する。

みんな共通した思いはひとつ。「子どもが好きでたまらない」ということ。

「子どもの館の素晴らしいところは、みんなの発表の場もあるところです。今まで自分が培ってきた趣味や技など遠慮なく披露

して完全燃焼してほしい」。本村さんも紙芝居や人形遊びなどいろいろなことを行う。

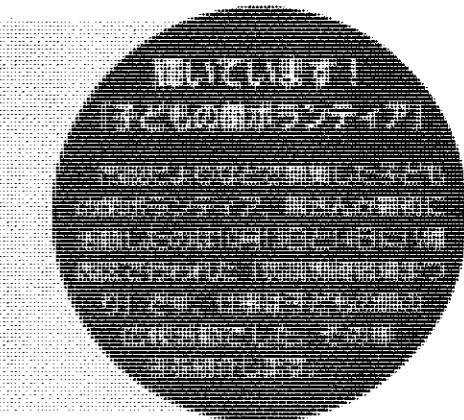
「いろんな催しをイベント広場などの館内で行つて毎日がお祭り騒ぎのぎやかな場所にしたい。いろいろな世代の人々が交流できる場所にね。そのため、できるだけ多くの人にボランティアなどで参加してほしい」と語る本村さんだ。



▲手作りの紙芝居と臨場感のある語りは、子どもだけでなく大人も夢中になってしまいます。

「子どもの館」はたくさんの人によつて支えられています。その多くは、ボランティアという形で。ここでは、その世界を少しのぞいてみましょう。

人



市営バスの旅情報

いすれも申し込みは、交通局バスツアーセンター専用電話☎562局6900へ。大人①は小学生以下を表します。

西光寺の普茶料理と浮羽の柿狩りとハゼ並木を訪ねて出発日は、11月15日(火)~27日(水)の毎日。日帰り、昼食付き。②8000円、③7000円。日本三景・天の橋立、出石城下町、鳥取砂丘、玉造温泉に泊まる山陰の旅 出発日は、12月4日(火)・8日(土)・15日(土)。2泊3日(船中1泊)、4食付き。②2万8800円、③2万7800円。

新春三社詣り(太宰府天満宮、芦崎八幡宮、宮地嶽神社) 出発日は、来年1月1日(火)・2日(水)・3日(木)。日帰り、弁当付き。②5600円、③4600円。

ゆったり・のんびり湯本温泉湯治旅行 来年1月15日(火)~31日(木)の奇数日と2月2日(土)~6日(水)の偶数日。2泊3日、6食付き。②2万5800円、③2万3600円(土曜日出発は、②2万8800円、③2万6600円)。

初午祐徳稻荷神社参拝 出発日は、来年2月7日(木)。日帰り、弁当付き。②6000円、③4600円。

水道局からのお知らせ

~鉛管からの水道水の使用方法について~

問い合わせ
水道局配水管管理課☎582局3066
水道局ホームページアドレス
<http://www.city.kitakyushu.jp/~suidou/index.html>

現在、水道水は、毎日定期的に水質検査を行い、国が定めた水質基準に適合しており、問題はありません。しかし、給水管に鉛管が使われている家庭で、朝一晩に使用する場合や、長時間留守にしてた後に水道水に微量の鉛が溶け出している可能性があります。直ちに健康に影響することはできませんが、念のため、バケツ一杯程度の水道水を飲用・調理以外にお使いください。

市では、昭和52年5月に鉛管の使用を取りやめたため、それ以前に設置された給水管には、鉛管は使われていません。家庭の給水管に鉛管が使正在、水道局からの水質について問い合わせが寄せられています。そこで市の水道局の対応について紹介します。

最近、鉛を使った水道管の使用について、市民の皆さんからの問い合わせが寄せられています。そこで市の水道局の対応について紹介します。

まだ、鉛管を使用している家庭

で水質検査を希望する場合は、一軒家では蛇口から水をマンションなどでは受水槽までの水を検査しますので、水道局水質試験所まで問い合わせてください。

なお、水道局では、道路下に埋設されている給水管を順次計画的

に取り換えていきます。

まだ、鉛管を使用している家庭

で水質検査を希望する場合は、一

軒家では蛇口から水をマンシ

ョンなどでは受水槽までの水を検

査しますので、水道局水質試験所まで問い合わせてください。

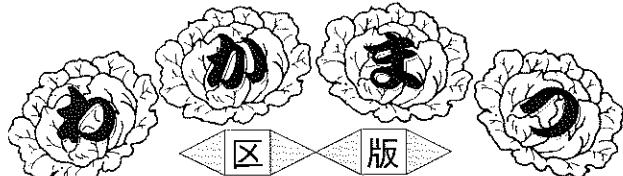
なお、水道局では、道路下に埋

設されている給水管を順次計画的

に取り換えていきます。

まだ、鉛管を使用している家庭

で水質検査を希望する場合は、一



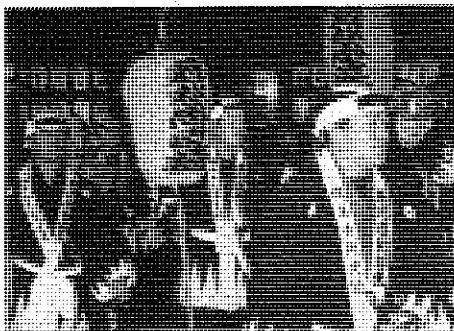
11月15日号

編集／若松区役所

まちづくり推進課

☎761局5321代)

若松の活力の再興を願って…「若松忠臣蔵」参加者募集！



周望学舎の宿泊研修

11月21日(水)～22日(木)(1泊2日)、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加費1150円。寝間着は別に60円が必要。

「時宗と元寇」「高齢者に求められるもの」などの講義とレクリエーション。

申し込みは、11月19日から、周望学舎☎591局2626へ。

介護保険出前講演

いずれも時間は、午後1時30分～3時30分。参加無料。

介護保険制度について、医師、歯科医師ほかの専門家や行政の担当者が講演します。

問い合わせは、若松保健福祉センター介護保険係☎761局5321内線472へ。

▶高須市民福祉センター＝11月28日(水) ▶若松中央公民館＝12月4日(火) ▶島郷公民館＝12月13日(木) ▶古前公民館＝12月17日(月)。

痴ほうについて考える会

12月13日(木)午前10時～正午、若松中央市民福祉センターで。定員40人(調整)。弁当代400円。訪問給食の弁当を食べながら、在宅介護サービスについて学びます。

申し込みは、12月5日までに、若松保健福祉センター生活支援係☎761局5321内線434へ。

少子化講演会・若松区民医学講座

「私のメルヘン」

～大人から子どもたちへの贈り物～

12月10日(月)午後1時～3時30分、若松市民会館大ホールで。先着600人。参加無料。託児(0歳～就学前、先着30人。無料)は申し込み時に相談を。手話通訳と要約筆記もあります。

俳優・米倉齊加年さんの講演と、シンポジウム。

申し込みは、11月19日から、若松保健福祉センター生活支

援係☎761局5321内線437へ。



▲米倉齊加年さん

島郷こどもと母のとしょかんは、12月4日(火)～8日(土)、臨時休館します。問い合わせは、同としょかん☎701局3991へ。

□市政だよりに載ったあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課☎5882局233336へ

□本紙は再生紙を使用しています

□印刷

株式会社

ゼンリンプリントテックス(門司区)

□010-3000-1F

問い合わせ 環境局環境産業政策室☎582局2630

<http://www.city.kitakyushu.jp/k2602010/sesaku/ecotown.html>



グリーンパークのバラ園
(見ごろは11月中旬まで)

キャベツコンサート

11月21日(木)午後0時15分～0時50分、若松区役所1階市民ロビーで。入場無料。

若松コスモス保育所と積徳保育所の園児が「五平太ばやし」の演技や「風はともだち」などを歌います。

問い合わせは、若松区役所総務課☎761局5321内線212へ。

生涯学習講座「わたしがみえる時」の受講者を募集

12月5日(木)～来年3月1日(金)のおおむね金曜日(全8回)午前10時～正午、若松中央公民館で。対象は、20歳以上の人。先着40人。材料費実費。

「わたしを知る～心理学から」「バイオリンと歌で語る人生」などをテーマにした講義と調理実習、俳句体験など。

申し込みは、11月18日から、若松中央公民館☎751局8683へ。

イノシシの駆除にご注意を

11月15日(木)～来年2月15日(金)、石峰山一帯と大字塩屋・小敷の地域で、市民生活や農作物に被害をもたらすイノシシを、わなで駆除します。

問い合わせは、西部農政事務所☎693局9912へ。

北九州エコタウン通信⑩

～エコタウン環境学習用

パンフレット(子ども向け)を作成！～

★対象 小学校4年生～中学生

★内容 ①ごみの現状

②北九州の歴史(公害のまちから環境のまちへ)

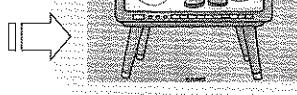
③エコタウン

④今日からはじめよう(生活のエコ度チェック)

北九州エコタウン
KITA-KYUSHU ECOTOWN

「みんなの
北九州
エコタウン」

A4サイズ
全8ページ
カラー刷り



エコタウンは、リサイクル工場や研究施設などの見学を通じて、リサイクルを体験する環境学習の場としても活用されています。
見学者の約3割は、北九州市内に住む人や、小・中学生や先生などの学校関係者です。
また、エコタウン通信⑦でお知らせしたとおり、平成14年度から使用される市内小・中学校の社会科の教科書・地図帳に、北九州エコタウンが初登場します。
そこで、小・中学生がエコタウンを見学する時や授業でエコタウンを取り上げる時に利用できるよう、子ども向けのエコタウン環境学習用パンフレットを作成しました。
ゴミやリサイクルをテーマにした子供会の見学会や、学校での授業・社会科見学などにぜひご利用ください。

問い合わせ 環境局環境産業政策室☎582局2630

<http://www.city.kitakyushu.jp/k2602010/sesaku/ecotown.html>

中高年のための健康市民大学

「楽しく健やかな人生を地域で」をテーマに、健康や各種年金制度などについての話や仲間の輪を広げるための講座などを行います。

日時 12月3日～来年2月4日のおおむね毎週月曜・金曜日(全10回)

午前10時～正午

場所 八幡大谷公民館

定員 先着40人

料金 無料

内容 ▶成人病・歯周病予防 ▶体の仕組み ▶腰痛体操 ▶痴ほう
▶食生活 ▶家庭での応急手当
▶年金制度・介護保険制度

申し込みは、11月18日から、八幡大谷公民館☎661局1092へ。

■八幡東区役所市民ホールの催し

防火書道展 11月22日(木)までの午前8時30分～午後5時。入場無料。区内小学4年生の作品約20点を展示します。

問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課☎661局0039へ。

■周望学舎の宿泊研修

11月21日(水)～22日(木)(1泊2日)、年長者研修大学校



「周望学舎」(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。

食事代など1150円(寝間着代は別に60円)。

「高齢者に求められるもの」「悪徳商法から守るために」「時宗と元寇」の講義とレクリエーションを行います。

なお、21日は八幡東区役所西側(午前10時15分)と戸畠駅前(午前10時30分)にバスで迎えに行きます。

申し込みは、11月19日から、周望学舎☎591局2626へ。

無相談

問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課☎661局0039へ。祝日は休み。

行政相談 11月15日(木)・22日(木)、12月6日(木)の午前10時～午後3時、八幡東区役所で。

交通事故相談 11月19日(月)午前9時～午後4時、八幡東区役所で。

法律人権特別相談 12月12日(水)午後1時～4時、八幡東区役所で。当日午後1時に相談順番を決める抽選を行います。定員30人程度。

年金相談 毎週火曜日の午前10時～午後4時、八幡東区役所で。

高齢者職業相談 毎週月曜～金曜日の午前9時～午後4時、八幡東区役所で。対象は55歳以上の人。

心配ごと相談 每週火曜・水曜・金曜日の午前10時～午後3時(11月16日(金)は午後1時～4時)。弁護士が相談に応じます)、八幡東区社会福祉センター(区役所南側)で。



八幡東区役所ホームページ アドレス <http://www.city.kitakyushu.jp/~yahata-higashi/>

■虫歯予防にフッ素塗布を

11月26日(月)午後1時30分～3時30分、八幡東保健福祉センターで。対象は、乳幼児(歯が8本生えたころ～就学前)。塗布料1人1回600円。



歯磨き指導も行います。母子健康手帳、うがい用コップ、タオルを持ってどうぞ。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線433へ。

■マタニティー栄養教室

11月30日(金)午前9時30分～午後0時30分、八幡東保健福祉センターで。対象は妊娠中の人の材料代500円。定員15人(調整)。



妊娠期の栄養の話と調理実習です。

申し込みは、11月27日までに、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線435へ。

■マタニティー教室

11月15日(木)～来年1月15日(火)、皿倉山から金剛山(八幡西区)にかけての山間部で、市民生活や農作物に被害をもたらすイノシシをわなを使って捕獲します。



問い合わせは、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線433へ。

▶11月22日(木)=八幡東保健福祉センター

▶11月29日(木)=高見市民福祉センター。

■イノシシの駆除にご注意を

問い合わせは、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線433へ。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター生活支援係☎671局0801内線433へ。

問い合わせは、西部農政事務所☎693局9912へ。

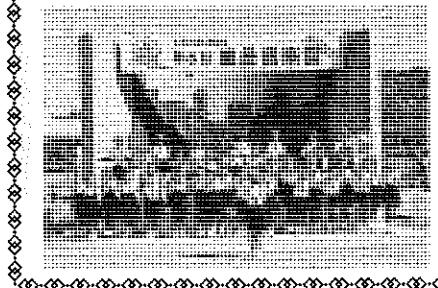
~みんなの歌ごえ、ひびけ皿倉の空へ、そして宇宙へ~

皿倉音楽祭

10月14日、高炉台公園野外音楽堂で「皿倉音楽祭」が開催されました。

雲ひとつない、さわやかな秋晴れの空の下、保育園児から年長者までの老若男女約1000人が集まりました。

みんな、歌やダンス、演奏、民俗芸能を楽しんでいました。



▲全員で大合唱



◀みんなで一生懸命踊りました。
(花園幼稚園)



威勢のよい太鼓の音が響きました。▶
(前田祇園山笠保存会)

八幡西区版

編集 八幡西区役所
まちづくり推進課
☎642局1441(代表)

11月15日号



曲里の松並木

■イノシシの駆除にご注意を!

11月15日(木)~来年1月15日(火)、八幡西・東区にまたがる金剛山から皿倉山までの一部で、わなを使ってイノシシを駆除します。

問い合わせは、西部農政事務所☎693局9912へ。



お気軽にご相談ください

人権擁護委員が、人権問題や親族問題などの相談に応じます。相談無料。秘密は厳守されます。自宅を訪問する場合は、必ず電話で都合を確認してください。

人権擁護委員【敬称略】

小田和男=上上津戸一丁目、☎611局1150
青木見由=永丸四丁目、☎691局2369
太田康子=大浦三丁目、☎603局3544
花田壽賀子=陣山二丁目、☎681局8687
小田利彦=永丸二丁目、☎691局5872
尾崎英弥=南鷹見町、☎692局5366

無料相談

問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局0039へ。

法律人権特別相談 12月3日(木)午後1時30分~4時(受け付けは午後0時30分から)、黒崎消費生活センター(メイト黒崎6階)で。先着当日45人。弁護士、人権擁護委員、法務局職員が面談。

交通事故相談 11月27日(火)と12月11日(火)の午前9時~午後4時、八幡西区役所で。

年金相談 いずれも時間は、午前10時~午後4時。▶毎週水曜日=八幡西区役所▶毎月第1木曜日=八幡南出張所▶毎月第3木曜日=折尾出張所。

問い合わせは、八幡西区社会福祉協議会☎642局5035へ。

心配ごと相談 毎週水曜~金曜日(祝日は除く)の午前10時~午後3時、八幡西市民センターで。電話相談(☎641局1307)も受け付けます。

(11月28日(水)午後1時~4時(受け付けは午前10時から)は、同センターで弁護士が面談。先着当日18人。)

子育てネットワーク講演会

~いま求められている子育て支援とは?~



親と地域が、一緒になって取り組む「子育てネットワーク」について考えます。

〈日時〉 12月6日(木)午後2時~4時
(受け付けは午後1時30分から)

〈場所〉 北九州ハイツ

〈定員〉 先着200人

入場無料

無料の託児(乳幼児)
もあります。先着60人。
申し込みが必要です。

★申し込みは、11月20日から、
八幡西保健福祉センター生活
支援係☎642局1441内線452へ。



■秋の文化祭

問い合わせは、八幡西中央公民館☎641局7700へ。入場無料。

八幡西写真公募展 11月20日(火)~25日(日)の午前9時~午後5時、八幡西市民センターで。

北九書の祭典 12月5日(水)~9日(日)の午前10時~午後5時、美術館(戸畠区西鞘ヶ谷町)で。

■周望学舎の宿泊研修

11月21日(水)~22日(木)(1泊2日)、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加費1150円(寝間着は別に60円)。21日は、午前10時に八幡西区役所前までバスで迎えに行きます。

「高齢者に求められるもの」「時宗と元寇」「悪徳商法から守るために」について

木屋瀬地区人権啓発事業

渡辺知子

(入場無料)

困難な人間コラボサポート

一度の大病を克服した音楽家の渡辺知子さんが、音楽をとおして、生きることの大切さを訴えかけます。

日時 12月7日(金)

午後6時30分~8時30分

場所 木屋瀬宿記念館「こやのせ座」

定員 300人(入場整理券が必要)

入場整理券などの問い合わせは、木屋瀬市民館☎617局7980へ。

八幡西保健福祉センター ☎642局1441(代)

いずれの検診も、66歳以上の人などは受診無料。

◆12月の成人病・結核・肺がん・大腸がん・若者検診

12月6日(木)・19日(水)・26日(水)の午後1時30分~3時、協和ホール(区役所南側)で。対象は、成人病・喀痰・大腸がん検診が40歳以上の人、若者検診が18歳~39歳の人、結核・肺がん検診が年齢制限なし。受診料は、成人病・若者検診が1300円、喀痰検査が900円、大腸がん検診が500円、結核・肺がん検診が無料。

問い合わせは、生活支援係☎内線436へ。

◆骨粗しょう症検診

12月26日(水)午後1時30分~3時、協和ホール(区役所南側)で。対象は、18歳以上の女性。受診料1000円。

問い合わせは、生活支援係☎内線436へ。

◆休日検診

いずれも、12月2日(日)午前9時~10時30分、協和ホール(区役所南側)で。

問い合わせは、生活支援係☎内線436へ。成人病・結核・肺がん検診 対象は、成人病・喀痰検査が40歳以上の人、結核・肺がん検診が年齢制限なし。受診料は、成人病検診が1300円、喀痰検査が900円、

結核・肺がん検診が無料。

大腸がん検診 対象は、40歳以上の人。受診料500円。

歯ビッキー(歯科)検診 対象は、18歳以上の人。受診無料。

若者検診 対象は、18歳~39歳の人。受診料1300円。

◆乳幼児子育て講座

11月30日(金)午前10時15分~11時30分(受け付けは10時30分まで)、八幡西保健福祉センターで。対象は、子育て中の人に。参加無料。

1歳6か月前後の幼児の「食事と栄養」「トイレットトレーニングと言葉」について。母子健康手帳を持ってどうぞ。

問い合わせは、生活支援係☎内線437へ。

◆健康料理教室

12月5日(水)午前10時~午後1時、八幡西保健福祉センターで。先着30人。材料費500円程度。

「適正体重を知り、日々の活動に見合った食事量」についての講義と「ヘルシーおせち」の調理実習。

申し込みは、11月19日から、生活支援係☎内線434へ。



戸畠区文化祭

入場無料

問い合わせは、
戸畠中央公民館
☎882局4281へ。



★郷土史講演会 11月18日(日)午後1時～3時、戸畠中央公民館で。

★筝三絃・尺八フェスティバル 11月18日(日)午前11時～午後3時、福祉文化センター音楽ホールで。

★謡曲・仕舞大会 11月23日(祝)午前10時～午後6時、福祉文化センター音楽ホールで。

★区民音楽祭(クラシックコンサート) 11月25日(日)午後2時～5時、福祉文化センター音楽ホールで。

★俳句大会 12月2日(日)午前11時30分～午後5時、戸畠中央公民館で。

□市政だよりに載ったあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課 ☎582局2236へ
□本紙は再生紙を使用しています
□印刷 株式会社ゼンリンプリントテックス(門司区)
□010-300-1F

戸畠市民会館が移転します

戸畠市民会館は、平成14年12月に、現在建設中の戸畠駅南口複合公共施設(汐井町1番6号)に移転します。

現在の戸畠市民会館の利用は、平成14年10月20日までとなります。

また、新市民会館の大・中ホールの仮受け付けは、今年12月1日から現在の戸畠市民会館で行います。

問い合わせは、戸畠市民会館☎871局6042へ。

周望学舎の宿泊研修

11月21日(水)～22日(木)(1泊2日)、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。食事代など1150円。寝間着は別に60円。21日は、午前10時30分に戸畠駅前までバスで迎えに行きます。

「高齢者に求められるもの」「時宗と元寇」「惠徳商法から守るために」の講義とレクリエーション。

申し込みは、11月19日から、周望学舎☎591局2626へ。



ほっと子育てふれあいセンター交流会 参加無料

同センターでは、子育ての援助を受けたい人と援助したい人が、相互に援助活動を行っています。内容は、乳幼児や児童の保育、保育所や幼稚園への送迎など。

日 時 11月24日(土)午前10時～正午

場 所 一枝市民福祉センター

対 象 子育て支援のできる人や子育て支援を受けたい人

内 容 おもちゃ作り、新規会員の登録受け付けなど

問い合わせ ほっと子育てふれあいセンター☎663局3080



区内の公民館・市民福祉センターを巡りながら、地域の特徴や活動を紹介します。

住民主体のまちづくりはここから(大谷市民福祉センター)

大谷市民福祉センターは、平成10年4月、老朽化した大谷と大谷西の公民館を廃止し、大谷保育所跡地に区内で最初の単独市民福祉センターとして建設されました。

市民福祉センターは、今までの公民館が行っていた生涯学習活動のほかに、高齢者へのサービスや子育て支援などの保健福祉活動、地域の催しを行うコミュニティ活動、夜間巡回などを行う地域防災活動を中心に、さまざまな「地域づくり」活動の拠点となる施設です。

その運営も住民の手で行われます。大谷地区では、センターの開所にあたり「まちづくり協議会」を発足させ、6つの部会(青少年健全育成部会、保健福祉

部会、地域活動部会、生涯学習部会、広報部会、女性部会)に分かれて幅広い活動が行えるように組織を整えました。

10月6日は、青少年の健全育成を目的に「クリーン大谷ウォークラン」が行われ、175人が参加しました。参加者は、5人1組でゴミを拾いながらゴールを目指しました。コースを示す地図や、チェックポイントの課題などに、地域への理解を深める工夫がされていて、参加者だけでなく、催しに関わる人たちみんなが、協力しあい楽しい催しになりました。

大谷地区は、市民福祉センターを地域の核として、安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指し、活動しています。

戸畠保健福祉センターの催し
問い合わせ☎871局1501(代表)

セット検診で健康チェック

いずれも66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。問い合わせは、生活支援係☎内線434へ。

■戸畠市民会館=12月2日(日)午前9時30分～11時。検診項目は、①～④。③は、申し込みが必要。申し込みは、11月29日までに☎内線434へ。

■一枝市民福祉センター=12月5日(水)午後2時～3時30分。検診項目は、①②⑤。申し込みは、不要。

【検診項目】

①成人病・結核・肺がん・若者検診 対象は、18歳以上の人。(結核検診は年齢制限なし)。受診料1300円(結核検診は無料)。痰の検査は別に900円が必要。

②大腸がん検診 対象は、40歳以上の人。受診料500円。

③胃がん検診 対象は、35歳以上の人。受診料は、35歳～39歳の人=2900円、40歳以上の人=900円。

④骨粗しょう症検診 対象は、18歳以上の女性。受診料1000円。

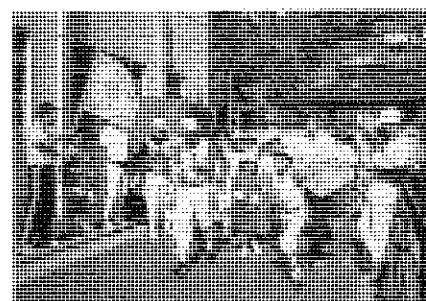
⑤歯科検診 対象は、18歳以上の人。受診無料。

わんぱく教室

11月28日(水)午後1時40分～3時(受け付けは午後1時15分から)、戸畠保健福祉センター(区役所と郵便局の間)で。対象は、3歳～5歳の子どもとその保護者。参加無料。

歯磨きの方法、育児相談など。

問い合わせは、生活支援係☎内線447へ。



▲ウォークラン「よーい、スタート！」

大谷市民福祉センター
戸畠区東大谷二丁目2-44 ☎881局4151